

4月14日 消防団第7分団の車庫 ・ 詰所開所式

大安吉日の良き日に、須走地域の新しい防災の拠点となる第7分団車庫・詰所が貸与されました。



令和3年度 一般会計・特別会計予算を可決

一般会計予算 114億6千万円

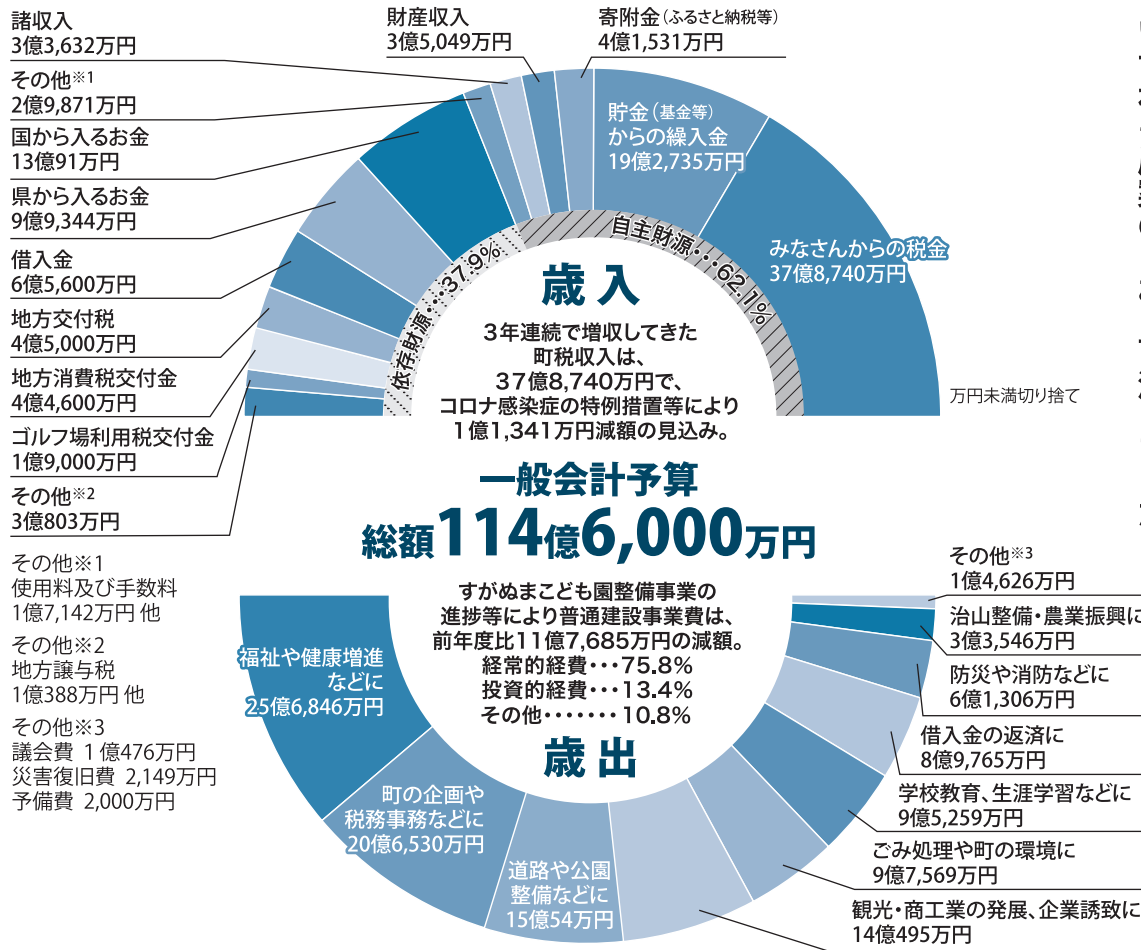
1月臨時会
3月定例会

- ・修正動議・1月臨時会・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ・各常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・10人が代表・一般質問 町政のここを問う・・・・・・・・ 8
- ・北郷地区から「わたしの金太郎」・・・・・・・・ 18

6千万円の予算を可決

3月
定例会

一般会計は9対3、温泉供給事業は11対1の賛成多数で、その他は全員賛成で可決



令和3年第2回3月定例会が2月25日から3月17日までの23日間の会期で開催されました。
令和3年度当初予算13件、補正予算10件、条例の制定・改正18件、総合計画1件、同意1件など合計50議案が提出され、審議の結果、『町民いこいの家の設置及び管理に関する条例の一部改正』は修正可決され、それ以外は、いずれも原案のとおり可決しました。

一般会計予算に関して、小山消防署新庁舎用地6,200万円を減額する修正動議が提出されましたが、審議の結果、原案可決となりました(詳しくは5ページで)

特別会計・事業会計予算額(全て原案可決)

国民健康保険 19億円 前年度比 2.4%減	育英奨学資金 600万円 前年度比 5.9%増	後期高齢者医療 2億4,991万円 前年度比 2.7%増	下水道事業 2億3,408万円 前年度比 2.4%増
土地取得 20万円 前年度同額	介護保険 20億円 前年度同額	宅地造成事業 1億9,288万円 前年度比 15.4%減	上野工業団地造成事業 5,360万円 前年度比 23.0%減
木質バイオマス発電事業 2,675万円 前年度比 35.5%減	小山PA周辺開発事業 2億6,980万円 前年度比 38.4%減	温泉供給事業 245万円 前年度比 27.5%減	水道事業 収益的支出 3億1,740万円 資本的支出 4億164万円

令和3年度予算
前年度比4.8%増

一般会計114億

特別会計を含めた総額は171億円(前年度比1.6%増)

第5次総合計画の新たな将来像として掲げる
『育てたい、暮らしたい、帰りたいまち小山町』
の達成に向けた第1歩となる最初の予算

町長施政方針 7つの基本目標

1 安心・安全なまち

2 健康で笑顔あふれるまち

3 文化の薫るまち

4 活力あふれるまち

5 富士山と共に生きるまち

6 便利で快適なまち

7 計画を推進するために

新年度の新しい取り組み



おやまライフサポート事業 275万円

- ・遠距離通学の交通費、Wi-Fi通信費の助成
- ・第1子出産世帯へのチャイルドシートやおむつ等の購入助成等

SATELLITE OFFICE



MAIN OFFICE

新たな働き方推進事業 750万円

- ・町の施設を改修しサテライトオフィスに:300万円
- ・民間の施設をサテライトオフィスにした際の助成:300万円

一般会計予算の主な事業 (番号は、上の基本目標の番号と一致します)

- ①新型コロナウイルスワクチン接種事業9,909万円
- ②子ども医療費助成(高校3年生までの自己負担分助成)8,000万円
- ③体育施設事業(小山球場放送設備修繕、多目的広場改修設計等)1,974万円
- ④地域産業立地時事業費補助金(工業団地への進出企業への補助金)10億3,277万円
- ⑤ごみ減量・リサイクル推進事業(資源リサイクル活動奨励金等)337万円
- ⑥公共道路整備事業(町道用沢大御神線道路改修舗装等)1億8,828万円

算 疑
予 質

3月2日の本会議で予算をチェック
今年度どのようなまちづくりを

一般会計予算

計を行います。

Q 歳入の財源不足による財政調整基金2億4000万円繰入れ、今後の各基金の財政基盤が心配されますが、当局の見通しは。

A 当初予算で取崩した後、残高は4億7000万円となり、令和2年当初とほぼ同額です。町としては7〜8億円が望ましいので、大変厳しいですが、積立てを進めます。

Q 設計業務で、生涯学習センター多目的グラウンドジョギングコース設置という説明でしたが、グラウンドをどう改修してジョギングコースを作るのか。

A グラウンドの外周に、ゴムチップで490mのコースを、その他にも600m、730mのコースを計画し、その実施設

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は総額7388万円で、一部が今回の補正予算で計上され、残額は当初予算で計上されていないが、どうなっているのか。

A 今後、国から示されるスケジュールに従い、町の実施計画を策定し、充当する事業が確定した段階で、補正を行います。

Q ふるさと寄付金を4億円見込んでいるが、昨年度の実績は。また、逆に町民が他の市町村等に寄附している金額は。

A 2月末現在で、3億633万円です。他の市町村等に寄附した金額は、令和元年中に2641万円です。

Q 観光地ワーケーション受け入れ促進事業費助成金100万円の用途は。

A 県の助成金を活用し、宿泊事業者等が行う受け入れ態勢の整備にかかる費用の助成です。

Q 小山消防署新庁舎6200万円は、検討委員会は今回開催され、どのような意見が出て、この金額の根拠は。

A 第1回の検討会は、3月10日に開催予定です。根拠は、市街化調整区域の売買実例を参考に、概算で積算したもので、実際の用地は、建設検討委員会です。



老朽化が著しい小山消防署

Q おやまライフサポート事業補助金275万円の内容と、対象件数は。

A 遠距離通学者に対する交通費及びWi-Fi通信費助成、第1子出産世帯に対してチャイルドシート、おむつ等の購入や、家事代行サービスの利用料などへの助成を想定し、遠距離が37件、第1子が20件と算出しています。

Q サテライトオフィスとして修繕する300万円は、町の所有するどの建物で、サテライトオフィス設置支援補助金300万円の内容は。

A 現在決まっている町の建物はなく、補助金は民間所有施設を改修する際にその費用の一部を補助するもので、両者とも現在決まっています。

特別会計予算

●国民健康保険

Q 保険税が3億8150万3000円と2年前と比較して3200万円ほど減額しているのですが、その要因は何か。

A 保険者数の減少が減額の一番の要因です。被保険者数を2年度より226人減の3595人で試算しています。

●介護保険

Q 認知症総合支援事業の内容は。

A より包括的な支援体制の強化を図るため、地域包括支援センターにも認知症地域支援推進員を配置し、総合相談やケアマネージメント支援、介護予防サービス計画の作成などの強化をします。

●宅造成事業

Q 不動産売却収入1億7588万円、大胡田地区、宮ノ台地区の区画数、分譲金額を伺う。

A 宮ノ台地区は、残り7区画で9016万円、大胡田地区は、9区画で分譲金額は概算で7560万円、用沢わさび平地区で1区画で1011万円

円です。

●木質バイオマス発電事業

Q 発電事業費が昨年に比べほぼ半分の予算になっており、令和3年度の発電事業は半年間の稼働と考えてよいか。

A 現在、火災保険対応の工事に向けて調整中で、8月から暫定再稼働を予定しており、試運転調整を含んだ工事完了後、概ね半年間の予算です。

●水道事業

Q 給水戸数、年間総給水量とも対前年度で減少しており、この数値を設定した理由は何か。

A 予算編成時点での実績により算出しています。給水戸数より、年間総給水量の減少率が大きいのは、新型コロナウイルス感染症による企業活動の縮小などにより、水道の使用量が大きく減少したためです。

修正動議

議会最終日に、

①あしがら温泉の料金改定(条例の改正)

②一般会計予算

の2議案に関して、当局から提出された議案に対して、議員から修正動議が提出され、①に関しては修正したものを可決しました。

※修正動議とは

町長から議会に提出された議案(予算や条例等)に対して、通常は、提案説明等行われた後に、各常任委員会に付託され、そこで審査を行い、その報告を受けて本会議で採決をします。

その際に、提出された議案に対して議員が必要に応じて修正をすることができ、その場合は修正案を添えて、12分の1以上の発議者があれば成立します。

①あしがら温泉の料金改定(条例の改正)

議案の内容(概略)

区分	使用料(円)		
	町民	町民以外	
	全日	平日	土、日、休日
大人1人	600	700	800
子供1人	300	350	400

修正動議

発議者・室伏辰彦、佐藤省三、渡辺悦郎の3名の議員から提出され、**修正案**

区分	使用料(円)
大人1人	600
子供1人	300

修正理由

・算定の根拠は、町内外者の区分を、平日は町内者8割、町外者2割、休日は町内者2割、町外者8割とした条件下での料金設定でしたが、この根拠が明確でない。

・町内外者の確認方法は、券売機で購入したあと、フロントで身分証明書で確認とのことで、このコロナ禍において、従業員の業務が煩雑になり、ましてや身分証明書による確認では、お客様に関しても不快な思いをされる。

この説明のあと、修正案に対する鈴木豊議員の賛成討論があり、**修正案は審議の結果10対2の賛成多数で可決。**

修正可決した部分を除いた議案に対しては、**全員賛成で可決。**

修正理由

・小山消防署は住民の生命・財産を守るための施設で、地域防災の拠点として必要不可欠であり、建設自体に反対ではない。
・昨年9月議会の池谷弘議員の一般質問において「検討委員会において検討する」と答弁があったが、第1回が3月10日に開催された。
・当初予算の上程が議会への最初の説明であり、本来は、検討委員会において慎重に審議して進めるべきだが、残念なこと

修正動議

発議者・室伏辰彦、佐藤省三、渡辺悦郎の3名の議員から提出され、**修正案**

小山消防署新庁舎用地購入費用6200万円を削除し、歳入歳出を修正し、総額を114億円とする。

その際に、歳入は、繰越金を200万円増額し、町債を6200万円減額する。
歳出は、消防費を6200万円減額し、予備費を200万円増額する。

修正理由

・多くの町民に納得して頂き、効率的効果的な魅力ある消防署建設のためには検討委員会におけるプロセスが一番大事。との説明のあと、修正案は審議の結果**3対10の賛成小數で否決。**その後、原案が審議され**10対3の賛成多数で可決。**

教育長の同意

天野文子教育長の3月31日の任期満了に伴い、高橋正彦さん(柳島)の選任に同意。

任期は令和6年3月31日まで

1月臨時会

令和3年第1回1月臨時会が1月21日から26日までの6日間の会期で開催されました。

理事の設置について

新たな人口政策の推進に当たり、移住定住や子育て支援、雇用対策など多岐にわたる町全体の施策について、部局を横断

し、かつ総合的に調整する機能の強化が必要と考え、令和3年4月1日から理事を設置するもの。

21日の本会議終了後、付託された議案について総務建設委員会で審査の結果、賛成多数で可決すべきものとなり、

26日に左記の討論の後、**賛成多数で可決。**

反対討論 渡辺悦郎

町長は、副町長2人制を廃止し、1人制に移行しました。今回、設置する理事は一般職の筆頭部局長で、部長間を横断的に統括するという説明で、実質のナンバー3です。

理事は外部の登用で、町長、副町長に続き、理事までもが町民以外となります。町の現状を把握し、初期の目的を達成するには時間が必要であり、即効性に欠けます。

常任委員会

総務建設委員会

委員長 池谷 弘

総務建設委員会では、付託された24議案についての審査を3月9日に行い、いずれも原案のとおり可決すべきものとしました。主な内容は次のとおり。

一般会計予算

Q 駿河小山駅前交流センター1試行的運営助成金370万7000円の中身は。

A 観光協会への助成金で、4～9月までの半年分305万8200円の人件費が主なもの。

Q 足柄地区コミセン改修工事実施設計が計上されているが、改修工事の内容と完成期日は。

A 3年度で実施設計、4年度中に工事の完成を目指す、地元と調整した結果、支所部分は調理室に、トイレは和式を洋式に、和室はフローリングにして会議室に改修する予定。

Q サテライトオフィスに関して、修繕料300万円は、町が所有する建物の施設改修を行い、設置支援補助金300万円は、民間所有施設の建物改修などの費用の一部を補助することだが、この金額は頭出し的な性質のものか。

A 現在、民間施設や公共施設でテレワークやワーケーション、サテライトオフィスも含めて、可能性の調査、ヒアリング等を行っています。今の段階でどれだけ需要があるのか、どういう物件を求めているのか等、明確になっていませんので、この可能性調査の結果を踏まえて、要綱の整備等を行っていききたい。

木質バイオマス発電事業

Q 検討委員会において、今年6月に試運転、8月に暫定的に再稼働と決定し、4年度末までに正式再稼働するか、廃止も含めた抜本的検討をする旨の説明でした。

A この発電所は売熱収入がなければ極めて厳しく、その売熱開始を5年度に設定しているが、売熱できる相手を探す事の可能性や見通しは。

A 売熱の検討は、今後、このエリア全体について、関係各課と協議を行い、町が主体となって、売熱出来る事業者に対して、町の考え方を示していきたい。

温泉供給事業

Q この会計は、繰越金を除けば明らかに赤字事業である。コロナ禍でホテル側も大変だろうが、

報告

収入の改善策はないのか。

A 抜本的な見直しが必要で、具体的にはホテルとの料金の見直しや、最低保証金額の設定などの交渉も必要だと考えます。しかし一方では、入湯税として、ホテルからは3年間で約878万円余の金額を受けているのも事実です。

第5次総合計画

Q 小山町総合計画審議会からどのような意見が寄せられたのか。

A 具体的には、「小山町史は素晴らしいものである、その活用を基本施策に取り組むこと」や、「商工業の基本施策の目標設定では、「指標の項目に、キャッシュレス化を加えるべき」などの意見がありました。

誓いの丘公園

Q トイレの使用料の徴収方法は。

A 100円硬貨を入れる箱を設置し、職員が定期的に回収します。なお、ここは人目につかない場所なので、今後、安全性を保つ必要があるれば、手立てを検討します。

あしがら温泉の料金改定

Q 町民、町民以外をどのように分けて徴収するのか。

A 区分により券売機で購入し、フロントで、身分証明書を確認し、町民か町民以外かを確認する予定です。

Q 町外の方が大勢来ているのは、料金が安いからだと思う。金額が上がると使用者が減ると思うが、また、町内外で差をつけた理由は。

A コロナ禍において、3～4割程度減少している状態で、それを加味した上で収支がプラスマイナスゼロとなるよう試算し、今回設定しました。

差をつけた理由は、町民いこいの家の名称のとなり、町民の福利厚生のため

の施設ということに重きを置くべきであること。

Q 過去10年間で指定管理者へ補填した金額は。

A 昨年度までは黒字で、今年度はコロナの影響が大きく実質的に赤字です。国の臨時交付金を使い、約2000万円補填しました。

都市公園条例の改正

Q 一部の都市公園の扱いについて、目的を達していないのに普通財産にするのはおかしくないか。

A 町として、都市公園の一部を普通財産とする判断をしました。



あしがら温泉の現状を確認

文教厚生委員会

委員長 佐藤 省三

文教厚生委員会では、付託された11議案について、3月11日に審査を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものとしました。主な内容は次のとおり。

一般会計予算

Q アートビレッジ実行委員会交付金300万円の内容は。

A 詳細は決まっていますが、実行委員会を組織し検討していきます。財源は県の助成金を、200万円計上しています。

Q ひとり親家庭等医療費扶助と子ども医療費扶助との関連について、どちらが優先されるのか。

A 18歳未満の場合、ひとり親家庭の医療費扶助が優先です。また、障害者の場合もありますが、あくまで、それぞれの制度の方が優先されます。

Q 新型コロナウイルスワクチンの関係で、接種は総合体育館で行うと説明があったが、空調施設

がなく、夏場は大丈夫か。また、ワクチン接種券の発送はいつ頃か。

A 空調の関係で懸念があり、再度、内部で検討した結果、文化会館の金太郎ホールにしました。

接種券等の発送は、国からのワクチン配布時期が不透明の中で、高齢者の一部の方が、全員の方か検討中ですが、4月19日ごろの予定です。

【小山消防署関連】

Q 新庁舎用地について、昨年9月の一般質問において、検討委員会を開催して検討するという回答があった。結果として、昨日検討会が開催されたようだが、なぜ今まで開催されなかったのか。

A 今年度をもって廃止されると言われていた緊急防災対策債が昨年末、5年延長するとの発表があ

り、それまでは、この事業を自主財源のみで実施することは困難な状況だったことから、これをきっかけに、本格的な協議がスタートしました。

その後、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出及び延長により、会議の開催を延期していたため。

Q 場所の選定における町の基本的な考え方を伺う。今の場所から、離れた場所になる場合は、遠くなる地域に高齢者が多いと、不安が大変大きい。

A 用地に関しては、面積や接道、騒音、災害の不安がない場所等、様々な問題があり、委員の皆様からも既にご意見やご指摘を受けていますので、今後、作業部会の中で、検討していきます。

Q コロナ禍、非常事態宣言のため、検討委員会を開催できなかったと回答があったが、実施している事業や開催している会議はある。消防署は、町民の命や財産を守る重要な施設なので、コロナ

禍を理由に検討委員会を開催しないのは納得できない。また、場所が未確定の状態、なぜ予算だけが先に計上されたのか。

A 起債の関係で、町の姿勢として計上したもので、町長から、予算については、地方債も計上しており、対外的にこういう姿勢を見せることも必要で、小山消防署は、広域行政組合の消防署になるので、組合との調整についても、かなり時間を要した。

この建設は、町民にとって非常に重要なことですので、透明性を高めながら進めていくことが重要です。

Q 過誤納金還付金400万円の内容は。

A 例えば、社会保険に加入したにも関わらず、国民健康保険を脱退する届け出が遅れ、遡って資格喪失になった場合に還付するもので、実績としては、平成29年度は150万円ほどでしたが、

国民健康保険

今年度は現在で約329万円となっております。近年多くなっています。

介護保険

Q 介護給付費準備基金繰入金が、前年度は3千万円でしたが、令和3年度予算はゼロです。その理由と、基金残高は。

A 介護保険事業は3年間の計画で事業実施しており、3年度は、計画期間の初年度であるため繰り入れせず、逆に3500万円を基金に積み立てる予定です。なお、今年度末の基金残高は、約3070万円です。

文化芸術振興条例

Q なぜこのタイミングで、条例を定めるのか。

A 町の責務や文化連盟等関係する団体などの役割を明らかにし、3年度に関係者と十分に協議し、計画を立て、4年度に今行っている事業を更に充実して実行したいと考えており、条例制定は、そ

スポーツ振興条例

の第1段階です。

Q 「町の特性に応じた施策を総合的に計画的に実施する」とあるが、具体的にはどのようなことか。

A 町民の健康保持・増進やスポーツ活動を支える環境づくりなどに係る方針について、基本計画に反映させて施策を進めていくイメージです。



多目的広場改修工事設計業務707万円で設計するジョギングコースの現地を視察

代表・一般質問に10人が登壇

町政のここを問う



渡辺 悦郎
(会派 令明)

代表質問 (一括)

予診のみ		新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証(臨時) Certificate of Vaccination for COVID-19	
券種	1 予診のみ	1 回目	接種年月日
請求先	〇〇県〇〇市	123456	2021年
券番号	1234567890		月 日
氏名	厚生 太郎		接種場所
OCRライン (18桁)		メーカー/Lot No. (シール貼付け)	
券種	2 ワクチン接種	2 回目	接種年月日
請求先	〇〇県〇〇市	123456	2021年
券番号	1234567890		月 日
氏名	厚生 太郎		接種場所
OCRライン (18桁)		メーカー/Lot No. (シール貼付け)	
接種を受ける方へ ●シールは剥がさずに、台紙ごと接種場所へお持ちください。 ●右側の予防接種済証は接種が終わった後も大切に保管してください。			
氏名	厚生 太郎		
住所	〇〇県〇〇市〇〇 999-99		
生年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日 生		
〇〇県〇〇市長 日本 一郎			

ワクチン接種券の見本(厚生労働省のHPページより)

Q 町民との対話で「住民幸福度日本一」の町づくりを A 住民幸福度日本一を目指して

Q 就任以来「住民幸福度日本一のまち」を目指すと公言され、町民の幸福という概念は十人十色であり、それぞれの幸福感を持っていくと述べられました。町民との対話はなされたのでしょうか。

A 対話の場の大半は開催を中止、または延期されており、その一方、突然開催さ

れている催しもあり、整合性に欠けるといって見も聞こえてきております。最優先は町民との対話であり、それが幸福度日本一の町づくりに繋がると考えますが町長の考えを伺います。

A 町長 本町では、令和3年度からの第5次小山町総合計画において、目指す将

来像を「育てたい、暮らしたい、帰りたいまち小山町」としており、この将来像こそが「住民幸福度日本一のまち」と考えています。

これまで区長会とは対話する機会もありましたが、コロナ禍に見舞われて以来、思うように出来ない状況の中、広報紙の活用等により町民の皆様

の意見をいただきました。現在、区長会も会合を開いていない状況です。今後、区長会が再度できるような時期を捉えて、町民の皆様との対話を始めていきます。

Q 新型コロナウイルスワクチン接種に際して医師会との連携は A 医師会と密接な連携をとっています

Q 各地で医療関係者からワクチン接種が始まり、ワクチンの確保により時期が決定されます。優先順位は国が示しているが、町の最大の問題は、接種の際に従事して頂く医療関係者の確保である。

A 医師や看護師等との連携が必要であるが、町長自ら医師会等に出向き調整をしているのか。

また接種に関わる事務担当者は職員だけでカバーできるのか。町民等の協力を得て役場の行政サービスがそろかにならないような態勢づくりを考えているのか伺います。

A 町長 医療関係者の確保について、検討の初期段階から医師会と密接な連携をとっており、町内医療機

関から医師及び看護師の派遣については承りました。また円滑なワクチン接種を実現するため、直接医師会へお願いに伺う予定です。

更に在宅看護師の協力を取り付けております。事務担当者については全庁的な体制で臨むこととしますが、接種期間が長く、通常業務を止めら

れませんので、小山町保健委員の方々に協力を求め、町全体接種に臨む体制を整えているところで

代表質問 (一括)



米山 千晴
(新生会)



4月で40部屋すべてが入居したグランファミリア落合

Q 町長の2年間の町政運営とその効果は A 2年間の取り組みについてお答えします

池谷町政となり2年が過ぎようとしている。

町長が目指す「住民幸福度日本一のまちへ」の実現に向けこの2年間の取り組みを、町民にどう伝え、その効果が町政にどう反映されているか。

Q 8項目掲げていた公約の進捗状況は。

A 町長

公約の免許証自主返納高齢者支援や遠距離通学支援等少子化対策事業を新規に立ち上げて、令和3年度当初予算に計上しています。

Q 公約（政策）を実現する上で令和3年度の柱は。

A 町長
第5次小山町総合計画に掲げた7つの基本目標

と34施策を柱として、町民が住み続けたいと思える町づくりを推進します。

Q 機構改革を行い、施策にどの様な戦略を持つ組織としていくのか。

A 町長
理事と人口政策推進室を新たに設置し、部局を横断し、全庁一体となつて人口政策に取り組みます。

Q 公約（政策）実現のため、予算にどの様に反映しているのか。また新理事が実施しようとしている施策は。

A 町長
公約と総合計画は予算と整合させるとともに、人口政策推進費を新たに設け、定住促進、少子化対策、結婚支援等の推進を図ります。

Q 商店街・商業施設とマッチングした定住施策を A 人口維持に資することができる整備を検討します

今後未来拠点事業の伸展とともに、今後更に住宅供給事業が必要と予測され、リバーガーデン事業の推進が必要と考える。

しかし定住に周辺環境の充実が無ければ魅力ある町づくりに繋がらないと思われま。

そこで商店街商業施設をマッチングした定住施策はできないか伺う。

Q 落合地区を例にした事業を駿河小山駅前活性化事業と連動した事業推進はできないか。

A 町長
落合地区の整備は成美地区における人口減少等の課題に対応するため、周辺住民や関係者方々の多大なるご理解ご協力により達成できました。駿河小山駅周辺は活性化

化ビジョンとして検討しています。

民間の力を活用し、町の玄関口としての機能を果たせることを基本コンセプトとしています。

Q 須走地区での商店街再生事業の推進と、住宅環境整備との相互連携事業はできないか。

A 町長
須走地区は準高地卜

レーニング誘致を進めスポーツ合宿等のニーズに対応する体制づくりを検討しています。

町外からの来訪者の増加により地元商店街の活性化に寄与すると考えています。

そのほかに「新型コロナウイルス対策について」を質問しました。



鈴木 豊
(新生会)



令和5年度中の供用開始に向け、開発道路は現在も工事中

Q あしがら温泉の今後の施設運営管理は A 直営に移行し、従来通りの運営を心がけます

あしがら温泉が、指定管理者から町の直営になることに伴う施設運営管理について、今後の施策を問う。

あしがら温泉が、指定管理者から町の直営になることにより町の直営に至りました。

どの程度の作業か。

A 経済産業部長
修繕工事は、ボイラー交換工事に時期を合わせ、サウナ壁床改修、空調設備交換などを6月に集中的に実施します。

Q 今後の指定管理者への移行の考えは。

A 町長

令和4年度からの指定管理に向けて3年度中に公募により選定します。

Q 温泉内の食堂や物品販売や地元業者納入は。

A 経済産業部長

現在の参入事業者と調整しサービスを継続します。

Q 従業員確保状況と地元雇用は。

A 経済産業部長

従業員確保は現在勤務中の2人を会計年度任用職員として雇用し、その他の方は地元雇用を優先して準備しています。

Q 指定管理者から町の直営に至った経緯は。

A 町長

随意選定による事業継続を標榜していましたが、現管理者から事業継続の

Q 足柄SA周辺地区観光複合施設開発事業の見通しは A 開発事業の早期完成、早期開業に努めます

足柄桑木地区に開発される通称「ふじのくにアクアイグニス小山」の開発事業に対しての整備状況と今後の見通しを問う。

全て確保されております。開発事業の流末排水工事は完了しており、開発道路は、令和5年度中の全線供用開始を目指して整備を進めています。

築工事に着手し、7年中に開業する予定です。

Q 経費が増大していく中で、経営的に大丈夫なのか。また、会社との打合せはどうか。

A 経済産業部長

開発事業者とは定期的に進捗状況の確認、事業費も含めた課題の整理を行っており、連携を図りながら事業を進めています。

Q 現在の開発道路など、開発事業の整備状況はどのように進んでいるのか。

A 経済産業部長

事業区域約26haの開発事業用地及び道路用地は

Q 開発事業の今後の見通しの計画はどうか。

A 経済産業部長

本年秋頃から開発区域の伐採及び防災工事に着手、令和6年春頃から建

「食と癒し」の事業コンセプト及び事業内容は維持した上で、各施設の規模や配置などの施設計画の見直しを行っています。

令和5年度中の供用開始に向け、開発道路は現在も工事中

一般質問 (一括)



佐藤 省三
(会派 令明)

第2次 小山町 教育大綱

～「富士山頂のあるまち」「金太郎生誕の地」にふさわしい
元気で、明るく、心豊かな人づくり～



富士山頂と金太郎のまち おやま

第2次教育大綱(ホームページにも掲載)

Q 今年度の教育の振り返りと来年度以降のあり方は A 「知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成」を推進

昨年度から学校教育は他の生活とともに、コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた。

これを振り返り、十分見極めることによって次の見通しを持ちたいと考える。

また、今後始まる新しい制度への対応を伺う。

第2次教育大綱では、

新たに「文化芸術」と「スポーツレクリエーション」を基本方針に加え、幅広い年代を対象に施策を推進します。

Q 「コミュニティスクール」で目指すことは何か。

A 教育長

地域全体で子どもたちを育てていくために、学校と地域が連携し、子どもたちの健全育成を進めていきたいと考えています。

Q 新型コロナウイルス感染症拡大によって、子どもたちと学校はどんな影響を受けたか。

A 教育長

コロナ禍の中で、計画通りに行かないこと、前年度出来ていたことが出来ないこともありました。

そのような状況の中で、

心のサポートも必要と考え、4月、5月の臨時休業の影響を少なくするため、今年度の小中学校の授業の日数を最大限確保し、少しでも余裕のある教育課程を編成したところです。

学校では、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、なるべく行事等の時間を削らず、子どもたちが生き生きと学校生活を送れるようにしました。

Q タブレットの活用状況は。

A 教育長

タブレットを使った授業は、小学校では、どの教科においても活用が見られました。特に社会科や理科では、図表などの確認や学習内容の調査などで個別学習

に生かされています。

中学校では、学習支援ソフトを利用した協働的な学習を含め、全ての教科で活用が進んでいます。

Q 令和4年度から小学校5、6年生は教科担任制となるがどのように対応するのか。

A 教育長

町では、既に算数は少人数指導やティーム・ティーチングで行っているところであり、英語においては、英語専科教員を2人配置し、指導の充実を図っているところで

す。今後も、制度の詳細について注視しながら対応していきたいと考えています。

この理念は、人づくりこそが町が長期的視野・展望に立ち、取り組むべき重要な施策の1つであるとの考えのもと、第1次教育大綱から引き続いて継承しています。

「富士山頂のあるまち」「金太郎生誕の地」にふさわしい元気で、明るく、心豊かな人づくりを基本理念として掲げています。

一般質問 (一括)



室伏 勉

個別計画とは

○ 避難行動要支援者(高齢者、障害者等)ごとに、避難支援を行う者や避難先等の情報を記載した計画。

制度的な位置づけ

※) 避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針(平成25年8月)

○ 法的に位置付けられているものではなく、取組指針(※)において、「市町村が個別に避難行動要支援者と具体的な打合せを行いながら、個別計画を策定することが望まれる」とされているもの。

策定状況

○ 名簿作成済1,687団体のうち、名簿掲載者の個別計画を作成している市区町村数(割合)

(令和元年6月1日現在、消防庁調べ)

全部作成済	一部作成中	未作成
208団体	862団体	650団体
12.1%	50.1%	37.8%

対象者や内容

- 取組指針においては、避難行動要支援者を対象としている。
- 個別計画には名簿に記載されている情報に加え、以下のような情報を記録しておくこととされている。
 - ・発災時に避難支援を行う者
 - ・避難支援を行うに当たっての留意点
 - ・避難支援の方法や避難場所、避難経路
 - ・本人が不在で連絡が取れない時の対応 等

個別避難計画とは(内閣府HPより)

Q 高齢化社会におけるコロナ禍での安心、安全なまちづくりは A 避難行動要支援者名簿、避難所等の充実に努めます

Q 昨年の台風19号は本町に大雨と大きな被害をもたらし、その復旧はいまだ道半ばであります。

A このような中発生した東日本大震災の余震は、日頃の準備と対策の重要性を多くの方々に再認識させています。

Q また新型コロナウイルス感染症の拡大により避難の在り方も大きく変化し、アンケートによれば本町においても多くの方々が「自宅にて避難」を選択し、特に高齢者の多い地区においては、相当数の方々が災害時に地区に残る結果となっております。

A このため、現在の町の防災の仕組みでは、対応できない状況になりつつあります。

Q 「避難行動要支援者名簿」の自主防災と民生委

員との情報共有と、災害時の河川、道路状況の町民への情報提供について。

A 町長

避難行動要支援者名簿は、各区の協力のもと、年度末に定期的に更新しています。

更新した名簿は、各区長さんに渡ししており、区長さんが自主防災会会長を兼務していない区では、両者で名簿情報の共有をしております。

先日、初めて自主防災会と民生委員協議会との協議の場を設け、今後避難行動要支援者名簿の一元化の協議を進めます。災害時の情報提供は同報無線、ライブカメラなどの媒体を活用し提供していきます。

Q 感染症対策用備品の備蓄状況及び災害時の公民館等の避難所としての

A 町長

活用費用と財源についての考えと、県営、町営住宅の利活用について。

A 危機管理局長

本年度は、コロナ禍での避難所運営対応として、間仕切りテントや段ボールベッドを整備しました。公民館等を避難所として活用するため、県の「新たな避難先の創出」の補助金の活用を検討していきます。

県営、町営住宅を一昨年の台風19号の時と同様に緊急避難先として利用できるよう配慮します。

Q 「個別避難計画」の作成と、そのための「地域住民、特に元気な高齢者の方々が協力、結束する組織作り」、そしてそれを支援する「人、物、金の公助による共助の強化」について。

A 危機管理局長

地域住民、元気なお年寄りにもお声掛けし、防災士養成講座により防災士を増員し、防災士の力もお借りし、自主防災組織のバックアップをしていきます。

また、防災資機材の整備充実に努め、身近な公民館などの避難所としての機能強化を検討していきます。

さらに、報酬制度による、避難行動要支援者の「個別避難計画」の作成について研究していきます。

一般質問
(一括)



室伏 辰彦
(会派 令明)

地域通貨単位
1ユーヒ
II
1円換算



西伊豆町のサンセットコイン(chiiCaホームページより)

Q アフターコロナにおける地域発行通貨導入を
A 地域発行通貨に限定せず、幅広く研究します

昨年小山町では、還元率50%のプレミアム商品券を発行し経済活性化を図り非常に好評でしたが、新型コロナウイルスの第3波により大変厳しい状態が続いています。

温泉やデマンドバス利用と利便性があります。次の点を伺います。

Q アフターコロナにおける具体的な地域経済対策は何か。

A 町長

新型コロナウイルスの影響による経済的損失は、

飲食や観光産業のみならず幅広い業種に及んでおり、町としては、事業者への利子補給事業や、給付金事業、感染防止対策に関する助成事業、プレミアム商品券事業等を実施しましたが、残念ながら未だ出口が見えません。

Q 本年よりペイペイ等をはじめたが今後キャッシュレス決済事業を進める計画はあるのか。

A 企画総務部長

コロナ禍をふまえ、現金授受の非接触対応及び行政サービスの利便性向上を図るため、令和2年9月から、水道料金、県町民税、固定資産税、軽自動車税等の請求書支払いにおいて、スマートフォンアプリによる公金キャッシュレス決済を導入しました。

繰り返しチャージができればプレミアム商品券を毎回作成することはなく、コスト面・事務処理面でメリットがあり、健康マイレージやあしがら

国、県の交付金を活用し、町内に主たる事業所を有する中小企業者や個人事業主を対象に最大30万円の経営支援緊急給付事業を実施します。

その後、役場本庁窓口

今後は、経済刺激策としてプレミアム商品券の再発行など、消費喚起策を検討していきます。また、ワーケーションによる観光地への来訪を促進するため、宿泊事業者等が行う受入態勢整備の助成を計画しています。

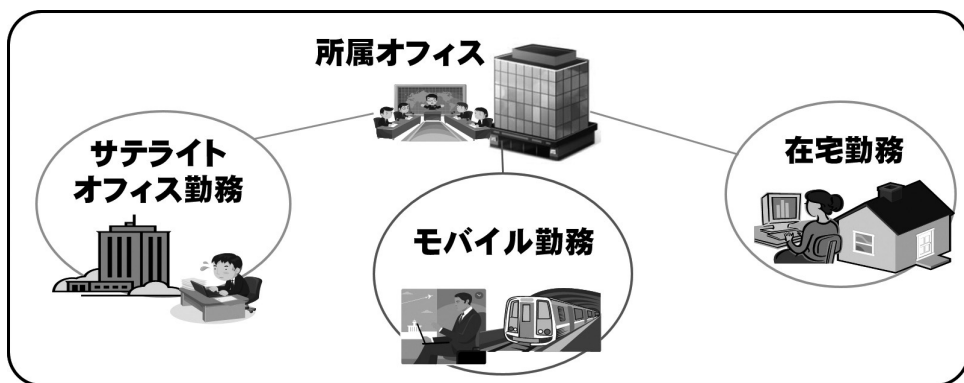
Q 地域発行通貨は、繰り返しチャージできるが小山町でも発行を検討できないか。

A 企画総務部長

現時点では、具体的な検討は行っておりませんが、地域発行通貨に限定することなく、来年度に国が創設する「自治体版マイナポイント制度」を活用した施策等、幅広く研究します。



池谷 弘
(会派 令明)



テレワークの推進(総務省HPより)
※テレワーク(tele=「離れたところ」とwork=「働く」を合わせた言葉)

Q 新型コロナウイルスで困窮している町民支援は A 包括的支援体制構築事業で横断的に対応します

新型コロナウイルスの感染拡大により小山町でも富士登山の中止や外食自粛の影響で、観光業や飲食業等では、経済的に大変な状況にある人もおり、また一人親等では心理的に不安を抱えている人もいます。

仕方は。

町企画総務部長

帯臨時特別給付金」を支給しました。

経済的に大変な町民・事業者の現状把握は。

住民福祉部長

この様な中で国等では緊急支援策を行っている。

町・県・町の支援策とリンクさせており、その他、広報紙やSNSの活用も検討します。

心理的に不安を抱えている人への支援・助言の対応は。

住民福祉部長

また、包括的支援体制構築事業により、横断的に対応しています。

支援策を現在よりも解り易く町民への広報の

経済的に大変な人への町独自の支援は。

住民福祉部長

心身共に困難が生じている世帯に「ひとり親世

臨床心理士によるコロナの健康相談、パソコンによるオンライン相談等により不安解消に努めています。

また、包括的支援体制構築事業により、横断的に対応しています。

Q テレワーク等町内移住についての小山町の誘致対応は A 理事及び人口政策推進室で部局を横断して取り組みます

コロナ禍でテレワーク、サテライトオフィス、ワーケーション等働き方に急激な変化が出ている中で、テレワーク移住等に向けた各自治体の動きが活発である。

テレワーク移住等と前向きに進める必要がある。

移住希望者のための「リモートワーク活用可能性調査」調査内容と調査結果の活用は。

テレワーク移住の町のPRは。また情報発信は。

国でも地方移住について各種施策を行っている。業務型ワーケーションは農業との親和性も高いと指摘する人もいます。

町長

町内各所の施設特性や課題等の整理及び検証した成果について、今後の施策効果を高めるための基礎資料として活用します。

そのほかに「都市計画事業の承認について」を質問しました。

町長表明の様に町一体

予算所管課と、令和3年度に3人体制で新設する理事及び人口政策推進室で部局を横断し、連携を図りながら取り組みま

そのほかに「都市計画事業の承認について」を質問しました。

町長表明の様に町一体

予算所管課と、令和3年度に3人体制で新設する理事及び人口政策推進室で部局を横断し、連携を図りながら取り組みま

そのほかに「都市計画事業の承認について」を質問しました。

そのほかに「都市計画事業の承認について」を質問しました。

一般質問
(一括)



遠藤 豪
(新生会)

小山町コロナウイルス感染症対策地域活性化事業

おやま応援プレミアム商品券

青 お食事券 500円×8枚 4,000円分

黄 お買物券 500円×16枚 8,000円分

赤 全店共通券 500円×6枚 3,000円分

合計 **15,000円分**
500円×30枚

ご利用有効期間 / 令和2年10月1日(木)～令和3年1月31日(日)

プレミアム商品券の再発行は

Q 新型コロナウイルス蔓延における、今後の経済対策は
A 状況の変化に対応し、何らかの消費喚起策を検討します

Q コロナ禍により疲弊した町民に、給付金的な支援を考えているか。

A 町長

現時点では、町民全体を対象とした定額給付金について、具体的な検討はしていません。

Q 令和2年度に実施されたプレミアム商品券を再発行する考えはあるか。

A 経済産業部長

プレミアム商品券の再発行は、財源に関する国や県の動向、状況の変化に対応し、何らかの消費喚起策を検討します。

Q 町内の中小企業者や飲食・宿泊・交通関係などコロナに伴う自粛により、直接に影響を受けている業種について町独自の支援策の考えは。

A 経済産業部長

町独自の支援策としては最大30万円の地域振興臨時給付事業を予定しています。

Q 事業者に対する国・県・町の低利の融資や補助制度はどのようなものがあるか。またその利用件数は。

A 経済産業部長

低利融資制度として、県の制度融資に町が連携するものや国の制度融資に県が連携するものがあり、利子を2年または3年補給する制度があります。現在、その件数は134件です。

Q 小山町の町道及び都市計画道路整備は
A 安全で快適な道路網の整備を推進します

Q 町道整備についての町当局の考え方と、舗装等の整備率について。

A 都市基盤部長

道路整備計画は総合計画の実施計画により定められており、舗装の整備率は約81%です。

Q 過去に施工していた簡易舗装について、その後の対応はどうか。

A 都市基盤部長

現在、区域区分の見直し作業は止まっており、

簡易舗装で整備した町道も他の道路と同様に維持修繕を行い保全管理に努めています。

Q 都市計画区域の見直しによる都市計画道路への影響は。また計画路線上の建物等について、制限されている件数は。

A 都市基盤部長

町道大胡田用沢線では

都市計画道路への影響について検討に至っていません。

また、これまでの区域内における建築許可申請件数は45件です。

市街化区域内は街路事業、市街化調整区域内は一般的な道路事業として国庫補助の採択をされ道路横断構成の計画が成されているためです。

道路整備計画を立てる際は地域の事情や費用対効果を考えながら事業実施にあたるのが重要です。



岩田 治和



県が作成している少子化突破戦略の新羅針盤

Q 遠距離通勤、通学者に交通費の助成を A 遠距離通学者への助成を開始します

少子高齢化が進む本町において人口も年々減少が顕著となっている。

これまでは町が主体となつて分譲地の創出、販売を行っているが、購入者の多くは町内移転の方であり人口増には寄与しないと聞いている。

現実には、若者は就学、就職で町外に出るとUターンして再び本町に戻る者は少なく、さらに町外からの移住者も少ない状況である。

本町は東京都心部から90km以内の距離であり、神奈川県の川崎や横浜、さらに海老名、厚木などの都市までは50km程度の距離であることから、首都圏に十分通勤、通学が可能である。

現在、JR御殿場線が不便なことから、小田急線新松田駅まで家用車で通うために駅の近くに駐

車場の借り上げをし、町民に利便性を図っている。

しかし、広報等の不足から利用者が少ない状況である。さらに、個人で直接民間の駐車場を借りても料金的に大差がないため、利用率が上がらない状況である。

また、首都圏への交通手段としては東名バスが大変便利である。本町にはバス停も多く、首都圏への通勤、通学には時間も短縮でき、駐車場もあり、1時間に数本の便があり、座って乗車できる利点もある。

近隣の市町では、新幹線を利用して都内等に通勤、通学を行う方には助成金を支出し大変好評を得ている。

学校や職場が遠距離であっても本町に今後も定住できる環境の整備が必要と考える。

Q 遠距離通勤、通学者のために交通費の助成ができないか伺う。

A 町長 高校卒業後に大学等への進学を選ぶ生徒は東京・神奈川もしくは静岡方面などへ転出することが多く、また、県外の都市部では就職先の選択肢も幅広いことから、卒業後も引き続き、進学先の近隣を候補地として職を求めると傾向があり、そのことが若年層の町外流出に結びついていると推測します。

学生が進学する時点において町内に引き留めるとともに、就職活動の際には、地元周辺企業に目を向ける機会をつくり、それがひいては町内に居住しながらの通勤に繋がることを狙いとして、町内在住の遠距離通学をしている学生を対象とした

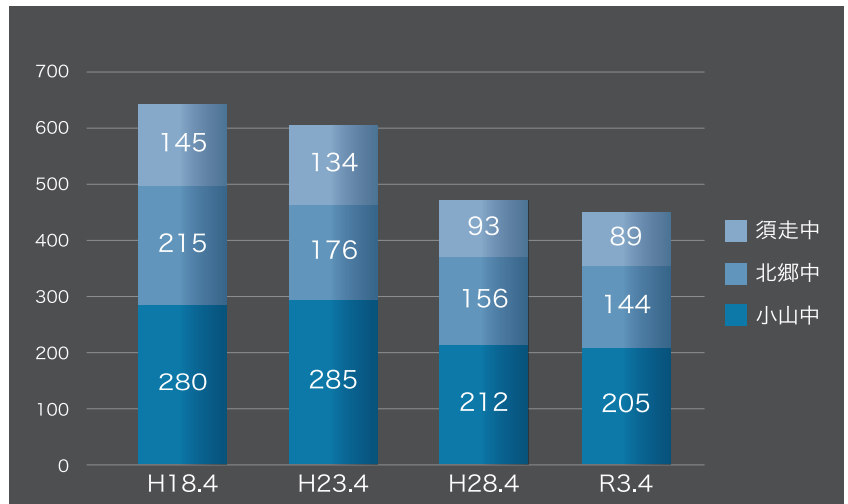
交通費等に対する助成制度について、令和3年度中の施行を目指し検討しています。

具体的な取り組みとしては、静岡県補助制度「ふじのくに少子化突破展開事業費補助金」を財源として活用するべく、事業実施計画書の提出等による手続きを進めています。また、遠距離通勤者の利便性向上の観点から令和3年度も町営松田駐車場の借り上げを継続していきます。

一般質問
(一括)



小林 千江子
(新生会)



減少が続く町内中学校の生徒数

Q 生徒数の減少を踏まえ、今後の中学校の部活動は子ども達、学校のためにできることは進めていきます

A 社会問題のひとつでもある、少子化における生徒数の減少による部活動の衰退は、小山町でも起きており喫緊の課題とも言えます。

町内中学校の生徒総数は2月1日現在で、414人となり、最多は小山中で195人、次いで北郷が145人、最も少ない須走は74人です。

部活動も小山が12種類、北郷が8種類、須走が6種類。須走においては昨年男子サッカー部が廃部となりました。

Q H28にも3校合同に関し質疑がされており、部活動の維持継続、選択肢を増やす意味合いにおいても3校合同の部活動を検討するべきと考えますが教育長の考えを伺う。

A 教育長

中体連指導校長、教頭、各小・中学校の体育主任で構成される部活動検討委員会、生徒数の減少を踏まえ、将来を見据えた各校の部活動の活性化を図るため、合同部活動の実施について検討を行っています。

Q 文化部の充実も図るべきと考えるが考察を伺う。

A 教育長

町内の中学校は、小規模校となり子どもの数、教員の数から、できる部活動、できない部活動があることから、小学校の教員も交えて十分な話し合いを行い、次年度の部活動を決めています。

文化系の部活動希望の場合は、3校の中学校と連携を取りながらどのような形で実施することができると、希望調査や、

今後の在り方を検討していきたいと考えています。

Q 全ての部活動の合同が困難であれば、まずは小山中の吹奏楽部へ2校の生徒が参加出来るよう、オンデマンドバスやタブレットなど新しく取り入れたツールを用いて試行的に実施する事も可能であると考えるが町の考察を伺う。

A 教育長

子ども達の安心な活動ができるためには何人かの先生の手が必要となります。

また、そのために今ある部活動が難しくなるかもしれません。

し、子ども達、学校のためにできることは進めていきたいと思います。

Q 部活動に特化したアンケートを実施し、保護者・生徒からのリアルな声を救い上げ、時代や情勢を反映した部活動を実施する事も検討されるべきと考えるが町の考察を伺う。

A 教育長

学校では年2回の学校評価を実施し、保護者から意見を聴く機会を設けています。

部活動については、教育委員会では決めて、学校に押しつけていくことはできませんが、今後も学校の相談に乗りながら、支援できることを明確に

このことも踏まえ、今後、生徒、保護者を対象としたアンケートを実施し参考にすることも検討していきたいと考えています。

わたしの金太郎

町内で小山町を金太郎のように元気な町にするために頑張っている団体・人を議員自ら訪ねてお話を伺います。

2020年4月小山町一色にフラワーリース専門店Kashinをオープンされた長田ご夫妻にお話しを伺いました。



Q どんなお店ですか？

『週に2回、行きたくなるお店』をコンセプトにしたカフェ併設のフラワーリース専門店です。

リースは勿論ですが、生花や物販なども揃え、また行きたいなと思って頂けるような品揃えにはこだわっています。

ドリンクやフードもオーガニックを中心に取り揃え、身

体にも心にも、あそこで一息入りたいなと思って頂けるお店づくりを心がけています。

Q 小山町にお店を出された理由は？

シンプルに地元だから、ですね。家から15分圏内で市街化区域はこしかなかった事もありですが、あえて客数が多い所ではなく、自分たちの出すもので勝負してみたいからです。

Q これからの目標は？

人を魅了して、遠くからでも来たくなるお店、町に賑わいを創出できるようなお店を目指しています。

お花を飾る習慣がもっと身近になるようなお店にもなり

たいです。

お花は癒しの効果がありますから、コロナをそんな力で乗り越えてほしいですね。

Q 議会に期待することは？

情勢に沿った新しい取り組みや発想を議会には期待します。

3人の子供を持つ親として早朝の通学送迎など、住民の足となるオンデマンドを更に取り組んでもらいたいです。

免許返納を促進させる中、お年寄りの利便性も向上してもらいたいです。

また、市街化調整区域の見直しをしてほしいですね。

開発に景観条例などを定めてもよいので、市街化区域を広げ、若い人たちが新しいチャンスをつかめるように調整してもらいたいです。

今のままでは小山町でお店を作りたくても作れないから他へお店を作ってしまうんです。

そうやってしまわないように議会にはもっと頑張ってもらいたいです。

(聞き手 小林千江子)

6月定例会の開催予定

- 6月3日【木】開会 町長提案説明
- 6月10日【木】一般質問
- 6月11日【金】一般質問(予備日)
- 6月15日【火】総務建設委員会
- 6月17日【木】文教厚生委員会
- 6月23日【水】閉会 委員長報告・討論・採決等

いずれも、開会時間は10時の予定です。決定次第、無線放送でお知らせします。

Youtube録画配信について

3月定例会から、一般質問の模様を録画配信しています。町のホームページからご覧いただけます。

議会の傍聴について

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、しばらくの間、本会議等の傍聴自粛をお願いしていますが、6月定例会につきましては、直近の議会運営委員会で決めさせていただきます。

決定した事項は、無線放送やホームページでお知らせいたしますので、ご理解、ご協力よろしくお願いたします。

会議録の閲覧ができます

議会だよりは、紙面の都合により、議員や町長等の発言を要約して掲載しています。

詳しく知りたい方は、図書館等で閲覧できますので、御覧ください。会議録は、町のホームページにも掲載しています。

編集後記

定例会も終わりを迎えていると、今年も「つばめ」がやってきました。思えば2年前の選挙戦を迎える際、飛んできて癒された記憶があります。

月日の経つのは早いもので、議員になって最初の年は、何をすることも無我夢中、2年目は新型コロナウイルスによりあらゆる活動が制限され、自分を改めて見つめ直す良い機会でもありました。

コロナ禍で人間の生活は大きく変わりましたが、「つばめ」は何事もなく果作りを始めています。世の中が大きく変わる時代であるからこそ、何があっても変わらないものが新鮮に映ります。

「朝の来ない夜はない」は作家の吉川英治氏の好んだ言葉ですが、「コロナを克服する時は必ずきます。その日に向かって、今は「つばめ」の平常心を保ちながら時代の変化に備えたいと思います。」

(記 室伏勉)

《編集委員》

- 委員長 渡辺 悦郎
- 副委員長 小林千江子
- 委員 室伏 勉
- 委員 室伏 辰彦
- 委員 室伏 豊造